

議会活性化 特別委員会会議録

令和7年12月16日(火)午前10時00分
小美玉市役所 3階 議会委員会室

小美玉市議会

議会活性化特別委員会

日 時：令和7年12月16日（火）
午前10時00分から
場 所：3F 議会委員会室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

- 1) 議会報告会（意見交換会）について
- 2) その他

4 閉 会

出席議員（8名）

1 番	鬼 田 岳 哉 君	2 番	宮 内 勇 二 君
3 番	戸 田 大 我 君	4 番	内 田 和 彦 君
5 番	山 崎 晴 生 君	6 番	真 家 功 君（副委員長）
1 1 番	村 田 春 樹 君（委員長）	1 3 番	谷 仲 和 雄 君
1 2 番	石 井 旭 君（議長）		

欠席議員（2名）

7 番	香 取 憲 一 君	1 0 番	鈴 木 俊 一 君
-----	-----------	-------	-----------



議会事務局職員出席者

局 長	佐川 光
次 長	須賀田 千恵子

午前10時00分 開会

◎開議の宣告

○副委員長（真家 功君） 改めまして、皆さまおはようございます。

ただいまから、議会活性化特別委員会を開会いたします。

まず、村田委員長挨拶をお願いします。

○委員長（村田春樹君） 皆さま改めまして、おはようございます。

今回市民と議会の意見交換会の報告書の案と、それに伴う提案書の案について審議をするんですけども、意見交換会のほう終わりを迎えて次は1月に提案書を提出するような形にしたいと思いますので、是非とも皆さましっかりと審議していただきまして、今日その提案書については終わりにさせていただきたいと思いますので、どうぞよろしく願いまして、簡単ではございますけれども、挨拶とさせていただきます。

○副委員長（真家 功君） ありがとうございます。

それでは、議事に入ります。

協議の進行については、村田委員長よろしくをお願いします。



◎協議事項

1. 議会報告会(意見交換会)について

○委員長（村田春樹君） それでは、本日の関係資料につきましては、スマートディスカッションに保存されておりますので、よろしくお願いします。

それでは早速議事に入ります。

協議事項、議会報告会（意見交換会）についてを議題といたします。

令和7年度、市民と議会の意見交換会報告書（案）について、ご確認していただければと思います。

1ページ目のほうには赤文字で書かれているところ、意見に対する回答、9ページのほう意見交換会を終えて15ページのほう、そして参加者アンケートの結果について16ページということで、皆さまご確認していただければと思います。

前回の委員会の中で、訂正箇所があった場所については赤文字で記載しておりまして、中学校の部分に関しましては削除させていただいております。

9ページのほうのナンバー3、生涯学習課のほう、10ページのほう、出産（緊急時）の移

動費の補助、11 ページの就学前の気軽に相談できる場所をつくってほしい、生涯学習課の部分。12 ページの災害時の停電等で学校に連絡が取れない時の対応はと、そういったことで修正のほうをさせていただいております。この報告書で、議運、全協のほうで報告するというところで、大丈夫ですかね。よろしいでしょうか。

○副委員長（真家 功君） グループの方中心に、確認していただければと思います。回答のほうね。

○委員長（村田春樹君） 谷仲委員。

○13番（谷仲和雄君） この回答欄にはないんですけども、1点中学校のテーブル、この中学校における保護者と先生の連携の下の段、修正の部分が文言がかぶっているところがありまして、連携の下ですね。保護者と先生の連携という、このかぶっているところあとで修正をお願いします。

○委員長（村田春樹君） 中学校の真ん中の②のところですよ。中学校における保護者と先生の連携の下のところですね。わかりました。ありがとうございます。

そのほか何かないか5分ほど皆さん確認していただければと思います。

（確認中）

○委員長（村田春樹君） どうですか、大丈夫ですか。

それでは、この報告書で議運、全協に報告させていただきまして、公表させていただく形で進めたいと思いますので、よろしくをお願いします。

次に、子育て支援策の更なる充実に関する提案書（案）のほうを、ご確認ください。

まず、1 ページ目が表紙になって、次のページが意見交換会の概要ということで、開催日令和7年7月5日ということですが、2の市議会としての提案というところ見ていただければと思います。例としてこういう形で提案①、提案②、提案③と書いてあるんですけども、各テーブル6つありましたので、テーブルごとに提案を1つ出していただいて、中身のことに関して提案を出していただいて、提案書を作成したいというふうに考えていますので、時間をつくれますので、各テーブルの中でいろいろ今回の意見交換会のことで出てきた回答なり意見なり提案なり、そういったものを踏まえて②の部分に関して、市議会としての提案として考えていただければなと思いますので、15分ぐらい時間多いですか、5分では短いような気がするのですが、どうですか。

○副委員長（真家 功君） 今の段階でいいかな。

○委員長（村田春樹君） 今の段階で A から F までテーブルがありましたので、今の段階で

各テーブル何か提案的なものがあれば、出していただければと思うんですけども、どうでしょうか。

谷仲委員。

○13番（谷仲和雄君） この案で提案①、②、③とありますけども、各テーブルのパートごとの部分で、この3つに限定とかに限るわけではないというところを確認させてもらおう。

あとはこの報告書を踏まえた上で、いろんな話をやりとりした議員さん、その方のほうにこういう形でまとめていただくような形でいくと、まとまるぐらいまで時間5分では難しいかと思しますので、時間とってパートにわかれてお話してみて、それでそこからお示ししていく形かなと思います。

○委員長（村田春樹君） 真家副委員長。

○副委員長（真家 功君） わたしがパット見て感じた点は、提案書ということではあります、ここに出ているのは結論的なことが箇条書きで書いてあるので、市長に出すので、ある程度文章的に書いていただいて、その中で突起事項として3つ書くみたいな、いわゆる文書方式に変えるのがいいんじゃないかなとわたしは思いました。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。一応この提案書と付随して、別紙として報告書のほうも付けていくような形にはなるんですけども、そこで見ていただいての提案という形にしたいと考えております。なので、この提案書だけでわかるようなもののほうがしっかりと伝わりやすいのかなと思いますが。

鬼田委員。

○1番（鬼田岳哉君） 今日香取議員欠席で、大槻議員いらっしゃらないとなると、Bの妊娠、出産をまとめるのは厳しいかなと思うのですが、それはこの場ではなくてまたフォローするというか、そのような感じですか。

○委員長（村田春樹君） そのつもりではいるんですけども、もし時間つくってなかなか提案のほう10分、15分じゃ厳しいのかなと思うんですけども、あくまでも今回報告書のほうは最終日の全協で報告するような形にはしたいと思うんですけども、提案書のほうを作成していますという内容を同じように議運、全協で話させていただいて、1月には提案書のほうと報告書のほうをセットで市長のほうに提出してと考えておりますので、今すぐにこの提案のほうかかれなくても取り敢えず何となく頭の中で想像していただければなと思うんですけども。

○副委員長（真家 功君） 1月ね。

○委員長（村田春樹君） 1月を期限に。

宮内委員。

○2番（宮内勇二君） であれば、今日いないペアの方に出せない人もいるので、時間があるなら持ち帰ってこの場で15分とか区切らないで、連携として委員長に出したほうがいいような気がするんですけど。

○委員長（村田春樹君） わかりました。そしたら持ち帰っていただいて、各パート例えば宮内委員だったら長津議員さんですかね、中身について考える時間もあるでしょうし、そういったところで数日時間をつくって、どうですか事務局のほうで、いついつまでがいいとかってありますか。

須賀田議会事務局次長。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） 提案書のほうを議運、全協にかけるとなると、1月に臨時議会があれば、そこで話はできるかなと思います。1月26日が臨時会です。

○委員長（村田春樹君） 1月26日が臨時なので、そのときに提案書を議運、全協に出すような形なので、その前までですよね。

谷仲委員。

○13番（谷仲和雄君） そうすると、1月26日が決という形であれば、もうその時点には完成して、そうすると、それまでの作業どれだけ必要かというのを考えると、ここのまとめるところは、もう遅くとも年内までにはきちっと出せない、事務局のほうも間に合わないと思います。この報告会終わってから、こういう感じで伸ばし伸ばしという傾向があるから、これを改善していかないといけないとわたしは思います。とにかく年内、御用納めまでが閉めというところで、それでしっかりもうそこでできる形。年を明けてすぐ、これ1回多分この会持たないとまとめる作業が必要ですね。それがあって報告という流れでいかないと、ほんとにずるずる伸びちゃうという傾向ですから、そこらへんはしっかり期日を守るというところが必修かなと思います。あとは表紙の文章とあって、先ほど真家副委員長が言われたところで、付けた形でこれと報告という形があると思うんで、それももう基本的に文書なんていうのは年内、御用納めまでというところがタイムリミットで、年明けはそれを協議して決めるという流れになるのかなと思うんですけど、その点いかがでしょうか。

○委員長（村田春樹君） 12月26日が御用納めになるので、それまでに事務局に提出していただければと思います。

だいたい1週間ちょっとありますので、各パートの同じテーブルでやった議員さんとお話をさせていただいて、提案のほうを各パートを1つ出していただければと思いますので、よろしく

お願いします。

1月に入ってから確認作業もありますので、次回の委員会の日にちは改めて決まりましたら皆さま方にご連絡するような形にしたいと思いますので、ご協力のほどお願いします。

山崎委員。

○5番（山崎晴生君） 先ほど真家副委員長が言ったように、文章で下で箇条書きで何個か提案を出していくという形であげるという形で大丈夫ですか。文章の形態のものにして、事務局のほうに投げる形で。

○委員長（村田春樹君） はい。

○5番（山崎晴生君） 報告会の中で、全部議事録と文字おこしを AI のほうで自分してて、今各パートごとに提案の趣旨と提言の具体的な提言内容というのを文章を箇条書きで今全部つくったんですけども、例えば1からつくるのであればそのたたきを出してそれを書く。あとでここらへん肉付けしようとかとやっていったほうが早くいけるかなとは思っているので、それで事務局に投げるんで、俺がつくったんじゃないですけど、AI がつくったものですけど、そのほうが時間効率いいかなと思います。あとで事務局の方に投げておきます。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。

ここで10時35分まで暫時休憩といたします。

午前10時24分 休憩

午前10時32分 再開

○委員長（村田春樹君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

先ほどの皆さん見ていらっしゃいますかね。この文章をもとに皆さんのほうで肉付けであったりとか、修正とかあると思うんですけど、これを参考にしていただいて出していただければと思うんですけど、さすがにこのまま出せないと思うので、取り敢えず26日で大丈夫ですか事務局。できれば26日が御用納めなので、前の日あたりまでには出していただくような形のほうが負担も少ないかと思しますので、できる限り早く各テーブルの議員さんとお話していただいて、まとめていただければと思います。

そのほか皆さんのほうで、何かありますか。

[「なし」の声あり]



2. その他

○委員長（村田春樹君） それでは、その他に移ります。

何かございますか。

[「なし」の声あり]

○委員長（村田春樹君） それでは、次回の日程については、改めて正副委員長で話して、決めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

そのほか皆さん何かございますか。

鬼田委員。

○1番（鬼田岳哉君） 前回いろいろ今後どうするという、方針内容どうするかという話が出たと思うのですが、今日は話し合わないということですかね。

○委員長（村田春樹君） 前回のを聞いて参考にさせていただいておりますので、それをもとに、1月に提案書作成次第皆さんと内容について進めていくような形をとりたいと思います。

○1番（鬼田岳哉君） では、次回ということですね。わかりました。

○委員長（村田春樹君） よろしくお願ひします。では、副委員長にお渡しします。

○副委員長（真家 功君） それでは以上で、議会活性化特別委員会を閉会といたします。

ご苦労さまでした。

午前10時35分 閉会